

常磐自動車道 宮田川橋床版取替工事

割掛対象表参考内訳書

- ・割掛対象表参考内訳書は、入札（見積）参加者の適正かつ迅速な見積りに資するための資料であり、契約書第1条にいう設計図書ではない。従って、請負契約上の拘束力を生じるものではない。
- ・割掛対象表参考内訳書の内容に関する質問は受付けない。

令和 6 年 9 月

東日本高速道路株式会社 関東支社
水戸管理事務所

割掛対象表参考内訳書

【共通仮設費】

割掛対象表 の項目名称	工事の内容	数量内訳（参考）	図面
工所用機械運搬費	質量20 t 以上の建設機械の貨物自動車等による運搬及び運搬時の損料に要する費用をいう。	大型路面切削機 29 t ・ 県庁～現場 運搬台数 9台 片道距離 47.40km	—
工所用機械分解組立費	床版取替機の分解、組立、輸送及び運搬時の損料または賃料に要する費用をいう。	床版取替機 10.0 t ・ 県庁～現場 運搬台数 5台 ・ 現場～資材置場 運搬台数 11台（場内移動）	—
はく離抵抗試験費	舗装工事（高機能Ⅱ型用混合物、橋梁用レベリング層用混合物）における粗骨材及びアスファルト舗装混合物のはく離抵抗性の確認に必要な水浸ホイールトラッキング試験に要する費用をいう。	合計枚数：32 枚 配合設計：合計 14 枚 1) 高機能Ⅱ型用混合物（一般用） 2枚 2) 橋梁レベリング混合物 6枚（＝2枚×配合試験の3粒度） 3) 基層用遮水性アスファルト混合物 6枚（＝2枚×配合試験の3粒度） 試験練り：合計 18枚 1) 橋梁レベリング層用混合物 12枚（＝2枚×（3（最適締固め温度）+3最適締固め温度－60℃）） 2) 基層用遮水性アスファルト混合物 6枚（＝2枚×3（最適締固め温度））	—
非破壊検査試験費	コンクリート構造物（現場打ち地覆壁高欄、床版接合部、場所打ち床版）の非破壊試験による鉄筋かぶり確認に要する費用をいう。	鉄筋かぶり確認試験 ・ 壁高欄部 作業方向側面 48箇所 ・ 床版部（場所打ち床版、床版間詰部） 作業方向上向き 40箇所 作業方向下向き 40箇所	—
鉄筋位置調査工費	非破壊検査にて鉄筋の配置間隔や深さを調査し、完成図との整合を確認するとともに穿孔位置確定するための既設鉄筋位置調査に要する費用をいう。	A 1 橋台 6.2㎡ A 2 橋台 5.9㎡	—

【仮設備工事費】

割掛対象表 の項目名称	工事の内容	数量内訳（参考）	図面
足場工費	一般構造物の施工に必要な足場工に要する費用をいう。	一般構造物用足場 110.7空m3 A 1 橋台部 10m未満 62.4 空m3 A 2 橋台部 10m未満 48.3 空m3	○
吊足場工費（標準型側面）	橋梁の施工に必要な主体足場及び標準型側面（側面足場に防護が無い構造）の吊足場工に要する費用をいう。（橋面からの施工）	A 1～P 2（鈑桁部） 吊足場（標準型側面） 872.2㎡ 必要期間 7.4ヶ月 P 4～A 2（鈑桁部） 吊足場（標準型側面） 480.5㎡ 必要期間 2.8ヶ月	○
吊足場工費（防護型側面）	橋梁の施工に必要な主体足場及び防護型側面（側面足場に防護がある吊足場）の吊足場工に要する費用をいう。（橋面からの施工）	P 2～P 4（トラス桁部） 吊足場（防護型側面） 1,985.5㎡、必要期間 14.7ヶ月 設置・撤去時の安全ネットの設置 目合15mm 7,062.3㎡	○
P C 鋼材機械器具費	P C 鋼材引張の作業に使用する機械器具に要する費用をいう。	・ P C 鋼材の種別 1 S 21.8 ・ 1連続当りの鋼材本数 552本	○

【雑工事費】

割掛対象表 の項目名称	工事の内容	数量内訳（参考）	図面
橋面養生費	床版コンクリートの打設後のコンクリートの養生に要する費用をいう。	橋面養生面積 668.8 m2 ・ 場所打ち床版コンクリート 137.9㎡ ・ 床版（間詰部） 530.9㎡ ・ 足場板の転用回数 4回	—

残アスファルト合材等の取り除き費	切削オーバーレイ工において橋梁部のレベリング層を含めた改良を実施する場合における、路面切削後の床版面に残ったアスファルト合材や防水工の撤去に要する費用をいう。	取り除き数量=2875.0m ² 標準作業時間内での作業	—
試験舗装費	本特記仕様書 2.6-7-5 に規定する試験舗装に要する費用をいう。	施工場所：常磐自動車道 水戸 I C 内ブラ 種別：高機能舗装Ⅱ型用混合物 t=4cm 橋梁用レベリング層用混合物 (FB13) t=4cm 数量：概ね150m ² (幅3.5m) 路面切削 t=8.0cm 切削廃材運搬処分費含む	—